

ひたちなか市教育委員会会議録

令和元年 第15回 ひたちなか市教育委員会 12月定例会 会議録					
令和元年12月20日		開会 午前10時00分		閉会 午前10時50分	
○場 所	第3分庁舎 防災会議室3				
○出席委員	教育長 野沢 恵子	委 員 石田 厚子	委 員 西野 信弘	委 員 白石 愛子	委 員 石川 拓也
○欠席委員					
○会議に出席 した構成員	補 職 名			氏 名	出・欠
	教育次長			福地 佳子	出席
	参事兼総務課長			井上 亨	出席
	参事（教育担当）			大内 保広	出席
	参事兼指導課長			檜村 嘉通	出席
	施設整備課長			澤島 恵一	出席
	学務課長			小澤 功	出席
	学務課副参事兼保健給食室長			根本 光恵	出席
	参事兼青少年課長			岩崎 龍士	出席
	中央図書館長			笹沼 義孝	出席
	○事務局員	総務課課長補佐			一木 宙
総務課主事			嶋田 ゆりか	欠席	
1 議案審議等	議案第28号	ひたちなか市立学校体育施設開放規則の一部を改正する規則の制定(案)について【公開】			
	報告第5号	ひたちなか市新中央図書館の整備候補地について【公開】			
2 その他	(1)	令和元年度ひたちなか市教育振興大会について【公開】			
	(2)	令和2年度教育委員会会議開催日程計画(案)について【公開】			

令和元年第15回ひたちなか市
教育委員会12月定例会会議録

開会 10:00

教育長 (あいさつ、開会の宣言)

議案第28号 ひたちなか市立学校体育施設開放規則の一部を改正する規則の制定(案)について

総務課長 それでは私の方から、議案第28号「ひたちなか市立学校体育施設開放規則の一部を改正する規則の制定(案)について」ご説明申し上げます。

本日追加でお配りしました資料をご用意いたします。

学校体育施設開放事業につきましては、市民の体力づくりとスポーツ、レクリエーションの普及及び奨励を図ることを目的に、学校施設を市民に開放しているものであります。現在、市内全ての小中学校において開放を実施しており、スポーツ少年団や市民団体など258の団体に使用いただいているところです。

一方、この事業の実施にあたりましては、体育館の鍵の貸し借りや、緊急時の対応など、教頭先生をはじめとする学校側の協力なしでは実施できない状況にあります。昨年度、校長会からは、当該事業の実施について、学校の働き方改革を推進していく観点からも、学校と教育委員会の役割の明確化や、学校側の事務負担の軽減を柱とした改善要望が出されておりました。これを受けて、教育委員会事務局と教頭会の代表による検討会を、昨年度4回、今年度2回実施するなど、改善等に向けた話し合いを続けてきたところです。その検討会の中では、年に1回、体育施設を使用する全部の団体を集めた説明会を開催して、使用上のルール of 徹底などを周知することや、緊急時の連絡先をこれまでの教頭先生の個人の携帯電話ではなく警備会社を窓口とすること、さらには運営マニュアルを作成するなどの改善が挙げられ、取り組めるものについては直ちに改善し、実施してきたところです。

今回の規則改正につきましては、その検討会の中で、学校側と体育施設を使用する団体側の双方のもっとも大きな負担となっていた体育館等の鍵の貸し借りについての改善に関するものが主な内容です。体育館等の鍵の貸し借りについては、これまで、各学校で取り扱いが異なっていたことや、鍵の貸出時間を守れない団体がいるなど課題がありました。そのため、今年度から各学校に防犯カメラが設置されたことを契機として、防犯カメラに映る範囲に体育館等の鍵を収納する箱(以下「鍵収納箱」といいます。)を設置することにしました。体育施設を使用する団体に対しては、その鍵収納箱を開けるための鍵を貸与する取組を来年度から実施しようとするものです。そのため、当該規則に体育施設を使用する団体の責任者の遵守事項として、鍵収納箱の鍵の

管理についての規定を追加しようとするものです。

あわせて、現在の業務の実態に即した内容にするため、体育施設の使用に係る申請から許可までの手続きの明確化、使用許可の変更、取り消し等に係る様式の追加、その他の所要の改正をしようとするものです。

説明は以上です。ご審議の程よろしくお願いいたします。

【質疑・意見など】

石川委員　　今まで校長会でも何度も話がありましたが、今回やっとすっきりとした形が出来上がったのではないかと考えています。利用者と学校の関係はやはりなかなかすっきりといかず、解決ができない状況でした。いろいろな団体があり、使い方についてもルールを守れない団体がありトラブルが起きていましたが。そういったところもマニュアル化やルールの遵守により改善が見込めます。一番難しいのは鍵の管理です。以前勤務していた学校では、スペアキーを作られてしまうといったことがありました。今回の規則が守られればと思います。

総務課長　　鍵の管理は非常に大切ですので、今年も2月に全体説明会をやりたいと考えております。現在、メーリングサービスでこちらから情報を流して、学校側の発信ではなく教育委員会の発信ということで、学校から使い方が悪かったという情報をうければ、「こういったことがありましたので注意してください」と全体に流すといったこともできています。一步一步改善に向けて取り組んでいきたいと思いますが、鍵の貸し借りについては確かに抑止力としての防犯カメラやルールに違反した場合の使用停止といったこともあります。今後もそういった部分に更に取り組んでいかなければと思います。学校とタイアップしながら向き合っていく必要があると考えています。

白石委員　　団体の代表者なので、メーリングサービスに登録しています。メールがあることで分かりやすく、後からの確認もできるなど、改善されてわかりやすくなったと思います。さらにわかりやすいようにと、教頭先生が鍵のファイルの中に利用できない期間などメールを見ない方もやはりいるということで紙を入れて利用者がわかるようにしてくださったり、会った際に口頭でも声をかけてくれたりと非常に気を使ってくれています。今度の代表者会議では、メールを送っているということでそちらを確認してくださいということ、学校に頼るだけでなくメールをメインにして各自管理してくださいともしっかりと強く言ってもよいかなと思います。

総務課長　　メーリングサービスについては、教育委員会からも、学校からも出せるシステムです。学校としてもメールだけに頼るのではなく、代表者会議の後には学校単位での集まりも設けて顔を合わせて地域の中でどういった方が活動しているのかを把握するなど取り組むことになっています。今後も教頭先生をはじめ学校との議論をさらに深めて、お互いに利用しやすいシステムにしていきたいと考えています。まだまだこれからやっていかなければいけないことがあると思っていますので、利用者の立場から何

かございましたらご指摘いただければと思います。

報告第5号 ひたちなか市新中央図書館の整備候補地について

中央図書館長 ひたちなか市新中央図書館の整備候補地について、資料に基づき説明させていただきます。この資料につきましては、去る12月5日及び昨日開催されました、市議会全員協議会で配布した資料と同様のものがございます。

まず、ホチキス止めの「整備候補地の比較・検討」の資料に基づき説明させていただきます。

1ページでございますが、新中央図書館の整備候補地につきましては、これまで、候補地1-Aの現況敷地、候補地1-Bの市営元町駐車場の敷地、候補地2の旧生涯学習センター等の敷地、候補地3の東石川第四公園グラウンドの敷地の4候補地を基本に検討を進めてまいりました。

このうち、候補地1-Aの現況敷地につきましては、建築可能な最大限の面積で整備をしても、前提としている施設規模に届かないことから、まず、3つの候補地について、詳細に比較検討することといたしました。

2ページをお開き下さい。A3サイズの一覧表になっておりますが、各候補地の敷地の概要をまとめたものがございます。敷地面積や地理的現況、都市計画上の用途地域等を掲載しております。

3ページをお開き下さい。整備コストの試算を行っておりまして、試算にあたり前提といたしましたのは、こちらに記載のとおり、近年の事例等により平米単価などを用いたものがございます。

次の4ページに概算費用の一覧表を掲載しております。建設工事費は単価、床面積ともに前提が同一でありますので、同じ金額となっております。駐車場は平面か立体かによって整備費が異なっております。

次の5ページには、整備コストの試算を踏まえまして、立地性、アクセス性、経済性、まちづくりへの影響の4つの観点から比較検討した結果を掲載しております。

その結果、候補地1-Bは、敷地面積が最も狭く、敷地面積の余裕がなく、立体駐車場の整備が必要となります。勝田駅からの距離は最も近いものの、交通量の多い道路に面していることから、交通渋滞の助長や来館者の安全性の確保などが懸念されます。

候補地2は、敷地面積にはある程度の余裕がありますが、立体駐車場の整備が必要であり、昭和通りに面したアクセス性の良い場所ではありますが、ひたちなか祭りの本部運営など、イベントの開催に影響を与える恐れがあります。

候補地3は、敷地面積が最も広く、駐車場を平面で確保することができますが、幹

線道路から少し離れた分りにくい場所となり、現在の公園グラウンドの利用者に影響が生じるなどの課題があります。

次の6ページが比較検討のまとめとなっております。勝田駅からの距離は、3候補地ともに徒歩でのアクセスが可能な概ね1km圏内に位置しております。

このうち、1-Bの元町駐車場の敷地は、勝田駅からの距離は最も近いものの、自家用車での利用が多い本市の状況を考えると、自家用車によるアクセスの利便性、安全性を重視しながら、アクセスについて総合的に勘案する必要があります。

魅力的でゆとりある図書館を整備するためには、敷地面積そのものにある程度余裕を有していることが望ましいと考えられます。

以上の観点から、敷地面積にある程度の余裕を有し、市内各所から様々な手段で安全で便利に来訪することができるアクセス性に総合的に優れる、2の旧生涯学習センター等の跡地と3の東石川第4公園グラウンドの敷地の2カ所を候補地として、さらに詳細な検討を進めることといたしました。

次に7ページでございますが、新候補地の追加ということで、これまで候補地については、中心市街地または隣接する地域の市有地として検討を進めてまいりましたが、立地場所は魅力的な図書館を整備するためには、非常に重要な要素でありますことから、市有地以外にもふさわしい敷地があれば、加えて検討することといたしました。

このような中、昨年7月に開園した親水性中央公園は、昭和通りに近接した環境にありながら、昭和通りからの入り口がわかりにくいということが課題となっております。昭和通りに面して図書館を整備し、玄関口として公園へアクセスしやすくなることで、公園と図書館との一体的な活用と、相互の利用促進を図ることが可能となるとの観点から、候補地4として、親水性中央公園等の敷地を追加することといたしました。

8ページをお開き下さい。新たな候補地が追加されたことで、改めて整備コストの試算の前提を整理しております。

これに基づきまして概算コストを試算した結果は、次の9ページに掲載しております。新たな候補地4を一番右に掲載をしております。こちらの建設工事費につきましては、道路との高低差があることから、山留工事費を加味しまして平米単価を2万円上乗せしまして、63万円で計算しております。外構工事費につきましては、親水性中央公園の特殊要件として、車路スロープや車寄せなどの費用があり、1億5千万円を加えております。さらに、こちらは私有地であることから、用地購入費と移転補償費を見込んでいます。

単純試算による概算事業費でありますけれども、候補地2が48億5千5百万円、候補地3が37億9200万円、候補地4が44億9800万円となっております。

これらを踏まえまして、次の10ページ、11ページのA3の表には、さらに詳細に検討した結果を掲載しております。こちらは8つの項目について、A・B・Cの3

段階で評価をいたしました。

①の敷地の規模につきましては、面積が最も狭い候補地2をB評価とし、候補地3と4はA評価としております。

③の駐車場につきましては、立体駐車場の整備が必要な候補地2をC評価としております。

④の公共交通等のアクセス性につきましては、候補地3は路線バスが運行されておらず、自転車道が整備されていないという状況であるため、C評価としております。

⑤の自家用車によるアクセス性につきましては、3候補地ともに市内全域からのアクセスが容易ですが、駐車場の進入に工夫が必要な候補地2と4はB評価としております。

次に11ページの⑥の経済性につきましては、整備費用が最小の候補地3をA評価とし、候補地2と4はB評価としております。

⑦のまちづくりへの影響につきましては、イベントでの活用に影響を与える恐れがある候補地2と現在の利用者に影響が生じる候補地3をB評価とし、公園との一体的な活用が可能な候補地4はA評価としております。

⑧の中心市街地における回遊性等につきましては、メイン通りに面していない候補地3をB評価としております。

最終的に、A・B・Cをそれぞれ5点・3点・1点として評価点を集計いたしました。この結果、候補地2が28点、候補地3が32点、候補地4が36点となり、候補地4が一番高い評価となりました。

候補地4の親水性中央公園等の敷地は、周辺に市役所、警察署が立地しており、利便性の高い公共施設エリアを構築することが可能であります。また、昭和通りに面していることから、市内各所から安全で便利に来訪できるアクセス性に優れております。また、中心市街地の中にありながら自然に触れ合える静かな環境があり、様々な世代の市民が、公園との連続性の中で学び、遊び、憩うことができます。

以上のことから、候補地4の親水性中央公園等の敷地が、新中央図書館の整備地として最も適しているものと結論付けさせていただいたところであります。

次に、A3サイズの「ひたちなか市新中央図書館の整備候補地について」という資料でございますが、こちらは、このような経緯を踏まえまして、まとめたものでございます。こちらの中には、親水性中央公園等の敷地に整備をした場合のイメージ図をいくつか入れさせていただいております。図書館の建物は、公園の側から見ると3階建て、昭和通り側から見ると2階建てとなるようなイメージとなっております。こちらはあくまでも参考として描いたイメージ図でありますので、現況は私有地でありますことから、この資料のお取り扱いにはご配慮いただければありがたいと考えております。

このたび、地権者の方から、概ね同意が得られましたことから、今回の会議で説明

させていただいたものでございます。

次に、「新中央図書館整備候補地の概要」というA3サイズの資料と、「親水性中央公園等敷地及び多目的遊水地の概要図」という、同じくA3サイズの資料がありますが、こちらは、1回目の市議会全員協議会において、「新たな候補地の位置図がないので場所がわからない」というご指摘と、親水性中央公園は治水機能を持った公園であることから、「冠水する懸念がないのか」というようなご指摘がありましたことから、2回目の全員協議会において追加で配布した資料でございます。

まず、「新中央図書館整備候補地の概要」の資料につきましては、候補地2と3に、候補地4の「親水性中央公園等の敷地」を加え、面積や地理的現況等をまとめたものでございます。候補地4の「親水性中央公園等の敷地」の場所は、市役所から真つぐ昭和通りの方向に向かって、突き当たったところになります。赤い線で囲ったところの北側が昭和通りとなっております。南側に親水性中央公園が広がっていきます。図書館施設の設置場所は、北側の昭和通りに面したところになります。

次に、「親水性中央公園等敷地及び多目的遊水地の概要図」でございますが、こちらは、親水性中央公園を所管する都市整備部で作成した資料でございます。左側の図面は親水性中央公園の配置図（イメージ）となっております。公園の真ん中にある縦の青いラインが中丸川となっております。昭和通りに面したところの朱色で塗られた場所が図書館エリアを想定しております。

右の上側の「縦断面 A-A断面」につきましては、左側の図面の市役所の下に赤でAという表示がありまして、そこからずっと黒い線がありまして、一番下のダム予定地のところのAというところを結んだラインを、垂直方向に切って横から見た図面でございます。下流から上流に向かって高くなってきておりまして、一番右の高いところにあるに朱色で塗られた3階建ての建物が図書館でございます。

右の下側の「ダム横断面 B-B断面」につきましては、左の図面の一番右にダム予定地というところに、B-Bというふうに書いてありますが、ここを切ったところの断面図でございます。右側に上段オフィス（1/10）とあるのが、10年に一度の雨が降るとこの高さの水位になるということで、時間雨量で60mmとなります。二つ上の（1/200）というのが200年に一度の雨のときの水位です。時間雨量で言うと110mmとなります。そのときの高さが16.5mで、ダムの一番高いラインは17.5mということになります。上のA-A断面の図面を見ただけですと、図書館の建物の左側に周囲堤というものがありますが、これをダムの高さと同じ17.5mの高さで作る計画です。図書館はそれよりさらに1m高い18.5mのところを1階という想定をしております。このため、200年に一度の雨が降っても、なお余裕があるという計画になっております。

資料に関する説明は以上ですが、この整備候補地の比較検討結果については、現段階での市の考え方をお示ししたものでありますので、決定ということではございませ

ん。先ほど申しあげました市議会全員協議会でも、様々なご意見をいただいておりますことから、今回配布した資料についても、見直しをしていきたいと考えております。今後、皆様のご理解をいただきながら、なるべく早い時期に整備地を決定してまいりたいと考えております。

【質疑、意見など】

石田委員 雨が降った際にダムが満タンになっていくということはわかったのですが、近くの中丸川が越水するなどで影響をうけることはないのですか、また、以前に図書館で地下にあった本が水浸しになったという報道がありましたが、本は二階三階に置く予定があるのでしょうか。

中央図書館長 資料中に赤いラインで示している河川区域界というのがあり、雨が降った時にここまでは雨が浸水するという想定にはなっておりますが、それ以上はないということになっております。今の計画で言えば、図書館の駐車場や建物のところまでは水はこないという想定にはなっています。また、まだ何階にどういうものを入れるといった細かいところまではつめてはいないのですが、一階に子供関係の本を置ければそこから公園に行けるといった想定はしています。昨日も湿気に関する質問が議員の方から出たのですが、現在住んでいる方が水関係で被害が出るという話は聞いたことがないとのことで、そのような点については心配ないということで都市整備部長からお答えしました。

石川委員 4つの候補地があり、その中で4つ目に焦点をあてているということで、1から3の候補地は候補地ではなくなるという状況でしょうか。教育委員会としては4つめを推すという場合に、今後1から3も復活する可能性はありますか。また、この4つ以外に新たに候補地が出る可能性はありますか。

中央図書館長 候補地1は初めに二つの候補地に絞り込む検討の中で、ゆとりある規模を有していることが望ましいということで候補地ではなくしてしまっていることから、ここは復活するという事はないと考えています。候補地4は民有地であり、おおむね地権者の方から同意はいただいておりますが、本格的な用地交渉はこれからということで、2と3は復活する可能性がないことはないと考えております。さらに新たな候補地は今のところは検討してはしません。

教育長 評価の中では4が一番良かったということですよ。資料中の親水性中央公園には〇〇ゾーンとありますが、これらは他課と一緒に進めていくことになるのですか。

中央図書館長 公園緑地課で行いますが、親水性中央公園は県が管理しているところでもあるので、図書館エリアと公園エリアとをどのように分けるかは、公園緑地課と県で協議していると聞いています。

白石委員 子供連れのお母さんなどの憩いの場になるような、遊具があつたりお昼が食べられたり本が読めたりと、一日そこで過ごせるような場所になったらと思います。石岡市

に子供だけの図書館があり来館者が10万人というニュースがありました。静かにしなければならない場所ですが、同時に、子供が来館しやすい楽しく過ごせる場所になればいいと思います。

中央図書館長 候補地4を整備することになった場合には、子供たちにどのように過ごしてもらう場所にするかは公園緑地課とも協議しながら検討していきます。

その他（1）令和元年度ひたちなか市教育振興大会について

総務課長 それでは、その他の（1）令和元年度ひたちなか市教育振興大会について、ご説明いたします。お手元に、A4判縦書き両面擦りの「その他（1）資料」大会要項をご用意ください。1の趣旨ですが、記載のとおり学校教育における知性と人間性を備えた、個性でたくましい児童生徒の育成等を目的に実施するものであります。2の主催につきましては、記載のとおり例年と変更ございません。3の期日ですが、本年度は令和2年2月13日（木）に実施し、時間については例年同様で午後2時10分から4時20分までを予定しております。4の会場についても、例年と同様の市文化会館大ホールで実施します。5の参加機関・団体も記載のとおり例年と変更ありません。裏面をお開きください。6の行事につきましても例年通りです。7の日程につきましても、例年同様に進める計画です。なお、本年度の活動紹介につきましては、田彦小学校です。田彦小学校は、平成29年度より「小学校理科教科担任制のモデル校」として、学校独自に開発した教材を活用した特色ある授業を展開しておりまして、昨年度は文部科学省の創意工夫育成功労学校賞を、今年度に幡谷財団のいばらき理科教育振興事業賞を受賞しております。具体的な紹介内容については、これから決定していくこととなります。次の学校紹介「特色ある学校活動の取組」については、今年度は三反田小学校と那珂湊第一小学校となっております。発表内容等は今後決定していく予定であります。説明は以上です。

【質疑、意見など】

なし

その他（2）令和2年度教育委員会会議開催日程計画（案）について

事務局 資料をご覧ください。令和2年の教育委員会会議開催日程については毎月第2水曜日を基本として、今年実施した日取りを参考にしながら日程案を作成いたしました。2月の定例会は2月20日に決定いたしましたが、この日は毎年行っている教育行政点検評価とともにやりたいと考えております。午後2時から教育行政点検評価を行い、

午後4時頃を予定しておりますが終了次第2月定例会を行います。場所については、この時期は税の申告で庁舎内駐車場が大変込み合いますので、子育て支援多世代交流施設ふぁみりこらぼで行おうと考えています。各委員さんには2月20日の日程はお知らせしておりますが、各課長も出席いただくようになりますので日程の調整をよろしく願いいたします。

教 育 長 (閉会の宣言)

閉会 10:50